

2024年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月14日

上場会社名 ビリングシステム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3623 URL <https://www.billingsystem.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江田 敏彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 長谷川 毅 (TEL) 03-5501-4400
 定時株主総会開催予定日 2025年3月25日 配当支払開始予定日 2025年3月26日
 有価証券報告書提出予定日 2025年3月25日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期の連結業績 (2024年1月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	4,218	11.5	626	34.3	623	34.3	406	35.6
2023年12月期	3,782	10.1	466	△3.2	464	△3.3	300	△7.1
(注) 包括利益	2024年12月期		426百万円 (34.3%)		2023年12月期		317百万円 (△5.3%)	

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	64.70	—	15.3	2.6	14.8
2023年12月期	47.71	—	12.6	2.5	12.3

(参考) 持分法投資損益 2024年12月期 ー百万円 2023年12月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	25,954	2,958	10.9	450.36
2023年12月期	21,291	2,613	11.7	397.67

(参考) 自己資本 2024年12月期 2,832百万円 2023年12月期 2,501百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	4,356	△48	△80	23,653
2023年12月期	6,131	△66	△66	19,426

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年12月期	—	0.00	—	12.00	12.00	75	25.2	3.2
2024年12月期	—	0.00	—	22.50	22.50	141	34.8	5.3
2025年12月期(予想)	—	0.00	—	25.80	25.80		35.0	

3. 2025年12月期の連結業績予想 (2025年1月1日~2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

通 期	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	4,794	13.7	749	19.7	745	19.6	464	14.2	73.90

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年12月期	6,564,400株	2023年12月期	6,564,400株
② 期末自己株式数	2024年12月期	275,020株	2023年12月期	274,982株
③ 期中平均株式数	2024年12月期	6,289,396株	2023年12月期	6,289,418株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年12月期の個別業績 (2024年1月1日~2024年12月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	3,620	11.9	455	71.1	462	70.2	320	68.1
2023年12月期	3,235	6.7	265	△22.8	271	△22.5	190	△24.4
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年12月期	50.93		—					
2023年12月期	30.29		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2024年12月期	19,906		2,401		12.1	381.79		
2023年12月期	16,123		2,156		13.4	342.86		

(参考) 自己資本 2024年12月期 2,401百万円 2023年12月期 2,156百万円

2. 2025年12月期の個別業績予想 (2025年1月1日~2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通 期	4,125	14.0	564	22.1	378	18.1	60.16	

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意点については、決算短信(添付資料)4ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大などを背景に、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方、不安定な国際情勢に伴うエネルギー価格及び原材料価格の上昇や円安に伴う物価上昇、中国経済の減速懸念、米国新政権の動向など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社の属する決済市場においては、政府が主導するキャッシュレス決済の普及促進やコロナ禍を起因とするキャッシュレス決済の浸透、また人手不足による省力化や業務効率化の必要性から事業者側のキャッシュレス導入も一層進んでおり、支払手段におけるキャッシュレス化は年々増加傾向にあります。政府が掲げている2025年までにキャッシュレス決済比率を40%にするという目標も1年前倒しでの達成が予測されており、将来的には80%という目標に向け、今後も継続的な市場の成長が見込まれております。

このような状況の下、当社グループは、クイック入金サービスや公共料金支払代行サービスなど既存サービスの着実な運営を推進するとともに、スマホ決済サービスPayBやキャッシュレス決済端末事業の拡大に向け取り組んでまいりました。

スマホ決済サービスPayBは、ゆうちょ銀行やメガバンク、全国の農協、地方銀行等、多数の金融機関において利用可能となっております。また、利用可能な払込票発行機関（加盟店）は民間収納企業、地方公共団体合わせ17,595社・団体まで広がり、特に地方公共団体については、地方税統一QRコード（eL-QR）制度にも対応したことから、全ての公共団体が発行するeL-QRが印刷されている納付書での地方税納付が可能となっております。また、国民年金保険料や固定資産税・自動車税など地方税の支払いをクレジットカード及び金融機関の預貯金口座から即時納付できるサービスなど「PayB」アプリの機能改善、サービス全体の利便性向上を図っております。その他の取り組みとしては、金融機関のATMに「PayB」機能を組み込み、ATMに搭載されたマルチリーダーを活用して、コンビニ等払込票のバーコードを読み込み、キャッシュカード、通帳又は現金での支払い手続きが可能となるサービスの提供を進めております。

大学等の教育業種向け学費収納管理業務効率化ソリューションである「学費収納管理システム」については、従来の「PayB for Campus」による支払手段に加え、主にアジア圏を中心とする外国人留学生向けに「WeChat Pay」及び「Alipay+」による決済機能を追加し、全国の大学に向けたサービスの提案、推進を行っております。また、医療機関向けに、医療会計システムと「PayB」を連携させることにより、いつでもどこでも診療費用の支払いができる、決済サービスの提供も開始しております。

スマホマルチ決済サービスの「WeChat Pay」や「Alipay+」につきましては、円安等を背景に2024年度の訪日外国人人数が3,686万人を超え、消費額が8兆円を突破し、訪日外国人人数、消費額ともに過去最高を更新した影響などから、売上高は期初計画を大幅に上回る結果となりました。

キャッシュレス決済端末販売については、飲料自販機での販売とともに、駐車場やコインランドリー等への新機能の開発や運営ソリューションの構築を引き続き進めております。受託開発案件等は、期初計画を若干下回ったものの、端末販売は、駐車場やJR東日本が駅構内に設置する多機能ロッカー「マルチキューブ」への導入が進んだことなどから販売台数が期初計画を上回ったため、キャッシュレス決済端末事業全体では、売上・利益ともに期初計画を上回る結果となりました。

既存サービスにつきましては、クイック入金サービスは、円安の継続や日経平均株価の上昇基調が続いたことなど、株価・為替相場の変動が大きかったことから、取扱件数は期初計画を上回り堅調に推移いたしました。また、収納代行サービスの売上も取扱件数が、当初の見込みを上回って推移したため計画比で増収となっております。

その他のサービスも概ね、期初計画を上回り、順調に推移いたしました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は、4,218,230千円（前連結会計年度売上高3,782,637千円）、営業利益626,111千円（前連結会計年度営業利益466,040千円）、経常利益623,485千円（前連結会計年度経常利益464,149千円）、親会社株主に帰属する当期純利益406,905千円（前連結会計年度親会社株主に帰属する当期純利益300,064千円）となっております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度における資産の合計は4,662,838千円増加(前連結会計年度比21.9%増)し、25,954,411千円となりました。これは主に、収納代行サービスに係る預り金の入出金のタイミングの影響を受け、現金及び預金が4,227,075千円増加したことなどによるものであります。

(負債)

当連結会計年度における負債合計は4,317,573千円増加(同比23.1%増)し、22,995,562千円となりました。これは主に、収納代行サービスに係る預り金の入出金のタイミングの影響を受け、預り金が4,078,433千円増加したことなどによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度における純資産の合計は345,264千円増加(同比13.2%増)し、2,958,848千円となりました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益406,905千円を計上した一方で、剰余金の配当75,473千円を実施したことなどによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末と比較して4,227,075千円増加となり、残高は23,653,699千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は4,356,214千円(前連結会計年度末は6,131,277千円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益623,485千円、預り金の増加による収入4,078,433千円などの資金増加要因が立替金の増加による支出348,512千円、売掛金の増加による支出80,201千円等の資金減少要因を上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は48,313千円(前連結会計年度末は66,149千円の支出)となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出48,557千円などの資金減少要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は80,695千円(前連結会計年度末は66,759千円の支出)となりました。これは主に配当金の支払い額75,155千円などの資金減少要因によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2023年12月期	2024年12月期
自己資本比率	11.7	10.9
時価ベースの自己資本比率	27.8	33.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ	2,937.7	919.5

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを使用しております。

(注4) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利息を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

当社グループは引き続き、クイック入金サービスをはじめとする既存サービスの新規顧客獲得と並行して、スマホ決済サービスPayBやスマホマルチ決済サービス、即時口座振替サービス、キャッシュレス決済端末の開発・販売に注力することで、更なる売上拡大を目指してまいります。

当社グループは昨年、2025年12月期を初年度とする3か年の中期経営計画を公表いたしました。中期経営計画では「国内決済基盤の拡充」をテーマに掲げ、2027年度の経営目標達成に向け、①既存サービスの強化・深化、②教育・医療等特定業種向けソリューションの構築・推進、③ペーパーレス請求・決済サービスの構築・推進、④PayBの法人向け展開、⑤パートナー企業とのアライアンス拡大・強化、⑥新商品・サービスの開発、以上の6項目を事業戦略とし、人材・財務・広報IRからなる経営基盤強化戦略と合わせた経営戦略を立案しております。今後、上記の経営戦略を着実に実行し、決済基盤を活用したサービス及び顧客基盤の強化・拡大・創造に取り組むことで、グループ全体の成長を推進してまいります。

以上により次期の連結業績につきましては、売上高4,794,642千円（前連結会計年度比13.7%増）、営業利益749,758千円（前連結会計年度比19.7%増）、経常利益745,865千円（前連結会計年度比19.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益464,807千円（前連結会計年度比14.2%増）を見込んでおります。

なお、国内外の経済情勢に起因する様々な不確実性も存在しており、クイック入金サービス等の取次件数が大きく変動すること、また、新サービスの進捗状況によって四半期ごとの業績が大きく変動する可能性が予測されることから、次期の第2四半期累計期間の業績予想につきましては、開示を控えさせて頂いております。今後、業績進捗に応じた開示が可能になった場合には、その時点で速やかに公表いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,576,623	23,803,699
売掛金	376,538	456,739
商品	89,110	78,311
仕掛品	1,667	4,226
関係会社短期貸付金	500	-
その他	855,554	1,216,304
流動資産合計	20,899,993	25,559,281
固定資産		
有形固定資産		
建物	87,869	87,869
減価償却累計額	△3,778	△9,948
建物（純額）	84,090	77,920
工具、器具及び備品	105,710	101,466
減価償却累計額	△70,012	△77,409
減損損失累計額	△429	△261
工具、器具及び備品（純額）	35,269	23,795
有形固定資産合計	119,360	101,715
無形固定資産		
ソフトウェア	113,091	131,320
無形固定資産合計	113,091	131,320
投資その他の資産		
投資有価証券	4,000	4,000
繰延税金資産	27,322	40,707
その他	129,933	119,513
貸倒引当金	△2,127	△2,127
投資その他の資産合計	159,128	162,092
固定資産合計	391,580	395,129
資産合計	21,291,573	25,954,411

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	203,145	262,046
未払金	30,299	33,947
未払法人税等	70,892	153,973
預り金	18,133,914	22,212,347
未払消費税等	22,598	96,753
その他	140,948	178,591
流動負債合計	18,601,799	22,937,659
固定負債		
資産除去債務	32,430	32,662
その他	43,759	25,241
固定負債合計	76,189	57,903
負債合計	18,677,989	22,995,562
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,237,988	1,237,988
資本剰余金	83,900	83,900
利益剰余金	1,328,097	1,659,530
自己株式	△148,891	△148,930
株主資本合計	2,501,095	2,832,489
非支配株主持分	112,488	126,359
純資産合計	2,613,584	2,958,848
負債純資産合計	21,291,573	25,954,411

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高	3,782,637	4,218,230
売上原価	2,414,516	2,684,563
売上総利益	1,368,121	1,533,666
販売費及び一般管理費	902,080	907,555
営業利益	466,040	626,111
営業外収益		
受取利息	51	1,549
受取手数料	240	240
未払配当金除斥益	276	203
預り金精算益	285	188
その他	32	60
営業外収益合計	886	2,242
営業外費用		
支払利息	2,087	4,737
為替差損	689	130
営業外費用合計	2,777	4,867
経常利益	464,149	623,485
特別損失		
固定資産除却損	1,568	-
特別損失合計	1,568	-
税金等調整前当期純利益	462,581	623,485
法人税、住民税及び事業税	140,480	210,593
法人税等調整額	5,616	△13,384
法人税等合計	146,097	197,208
当期純利益	316,483	426,276
非支配株主に帰属する当期純利益	16,419	19,370
親会社株主に帰属する当期純利益	300,064	406,905

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
当期純利益	316,483	426,276
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	806	-
その他の包括利益合計	806	-
包括利益	317,290	426,276
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	300,870	406,905
非支配株主に係る包括利益	16,419	19,370

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		非支配株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	繰延ヘッジ 損益	その他の包 括利益累計 額合計		
当期首残高	1,237,988	83,900	1,090,927	△148,891	2,263,924	△806	△806	100,194	2,363,313
当期変動額									
剰余金の配当			△62,894		△62,894			△4,125	△67,019
親会社株主に帰属する 当期純利益			300,064		300,064				300,064
自己株式の取得					-				-
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						806	806	16,419	17,225
当期変動額合計	-	-	237,170	-	237,170	806	806	12,294	250,270
当期末残高	1,237,988	83,900	1,328,097	△148,891	2,501,095	-	-	112,488	2,613,584

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		非支配株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	繰延ヘッジ 損益	その他の包 括利益累計 額合計		
当期首残高	1,237,988	83,900	1,328,097	△148,891	2,501,095	-	-	112,488	2,613,584
当期変動額									
剰余金の配当			△75,473		△75,473			△5,500	△80,973
親会社株主に帰属する 当期純利益			406,905		406,905				406,905
自己株式の取得				△39	△39				△39
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						-	-	19,370	19,370
当期変動額合計	-	-	331,432	△39	331,393	-	-	13,870	345,264
当期末残高	1,237,988	83,900	1,659,530	△148,930	2,832,489	-	-	126,359	2,958,848

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	462,581	623,485
減価償却費	53,690	48,228
受取利息	△78	△1,549
支払利息	2,087	4,737
固定資産除却損	1,568	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△40,526	△80,201
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△49,856	8,239
立替金の増減額 (△は増加)	△38,870	△348,512
仕入債務の増減額 (△は減少)	59,686	58,900
未払金の増減額 (△は減少)	6,830	24,552
未払法人税等 (外形標準課税) の増減額 (△は減少)	△2,367	5,212
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△26,135	74,154
預り金の増減額 (△は減少)	5,864,257	4,078,433
その他	14,383	△1,913
小計	6,307,250	4,493,766
利息及び配当金の受取額	78	1,549
利息の支払額	△2,087	△4,737
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△173,963	△134,364
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,131,277	4,356,214
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△150,000	△150,000
定期預金の払戻による収入	150,000	150,000
有形固定資産の取得による支出	△78,742	△256
無形固定資産の取得による支出	△54,935	△48,557
敷金及び保証金の差入による支出	△230	-
敷金及び保証金の回収による収入	67,257	-
関係会社貸付の回収による収入	500	500
投資活動によるキャッシュ・フロー	△66,149	△48,313
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△62,634	△75,155
自己株式の取得による支出	-	△39
非支配株主への配当金の支払額	△4,125	△5,500
財務活動によるキャッシュ・フロー	△66,759	△80,695
現金及び現金同等物に係る換算差額	△689	△130
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	5,997,678	4,227,075
現金及び現金同等物の期首残高	13,428,945	19,426,623
現金及び現金同等物の期末残高	19,426,623	23,653,699

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

「決済支援事業」以外の事業の重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)		当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	
1株当たり純資産額	397円67銭	1株当たり純資産額	450円36銭
1株当たり当期純利益金額	47円71銭	1株当たり当期純利益金額	64円70銭
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額	—	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額	—

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度末 (2023年12月31日)	当連結会計年度末 (2024年12月31日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額(千円)	2,613,584	2,958,848
普通株式に係る純資産額(千円)	2,501,095	2,832,489
連結貸借対照表の純資産の部の合計額と1株当たり 純資産額の算定に用いられた普通株式に係る 連結会計年度末の純資産額との差額の主な内訳 非支配株主持分(千円)	112,488	126,359
普通株式の発行済株式数(株)	6,564,400	6,564,400
普通株式の自己株式数(株)	274,982	275,020
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数 (株)	6,289,418	6,289,380

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	300,064	406,905
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円)	300,064	406,905
普通株式の期中平均株式数(株)	6,289,418	6,289,396

(重要な後発事象)

該当事項はありません。